

民主・小沢氏に説明責任

県議会要求決議

43億円補正も可決

開会中の県議会第3回定例会は15日、国の経済対策を受けた総額43億円超の一般会計補正予算案や、道路などの整備にあてる法人2税の超過課税を延長する条例改正案など42議案と、強制起訴が決まった民主党の小沢一郎・元代表に、政治とカネの問題で説明責任を求めることなど2件の決議案を可決した。

また、新生児マススクリーニング事業の充実を求めるなど国に対する5件の意見書を可決、私立学校への助成金増額を求めるなどの請願3件を採択した。

小沢氏に説明責任を求める決議案は自民、公明、県政会、みんな4会派が共同で提案。民主党は反対したが、賛成多数で可決された。今年から県議会の会期が昨年の約2倍に長くなったため、会期中間地点で緊急性の高い議案を中心といったん採決した。定例会最終日は12月21日の予定。

動向 15日

松沢知事 【午前】▽第32回全国障害者技能競技大会開会式(障害者スポーツ文化センター横浜ラポール)▽県鍼灸マッサーシ師会創立60周年記念式典(横浜ロイヤルパークホテル)▽民主党・かながわクラブ県議団から2011年度予算・施策に関する要望書受領▽古尾谷副知事。

【午後】▽県議会本会議▽プロピオン酸血症とメチルマロン酸血症患者の会「ひだまりたんぼぼ」の柏木明子さんから、しきだ博昭県議が同席▽ヒストリア総合研究所・薦田宏俊代表取締役▽石黒環境農政局長。